



3年ぶりの学会に手はず整え

手外科専門医の貴重な講演

7月10日、帝京大学宇都宮キャンパスにて行われた第88回学術講演会は、コロナ禍での開催であるため手指の消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスを義務化徹底した。

対面形式での開催は3年ぶりとなったため、会場設営には学術部員・事務局職員が一つ一つ再確認しながら準備にあたり、なんとか時間にはセッティングが完了した。



第1部の保険取り扱いセミナーでは、塚原保険部長から「柔道整復師の施術に係る療養費について」の一部改正と明細書発行義務の詳細について説明があり、主に二つの点が明示された。

1. 保険者の判断で、以下のような患者に対し療養費の受療委任払いを停止し、償還払いへと変更できるようになった。

- ①自己施術（自身の施術所において自身を対象とした施術）
- ②自家施術（同居家族等あるいは従業員や開設者・代表者等に対する施術）を繰り返し受けている患者
- ③保険者が患者照会を適切に繰り返し行っても、回答しない患者
- ④複数の施術所で同部位の施術を重複して受けている患者

2. 明細書の無料発行義務化要件は以下となる。

- ①明細書発行機能が付与されているレセコンを使用していること
- ②常勤職員（事務員等を含む）が3名以上勤務していること

セミナーは、内容の詳細と留意事項の説明をされ、今後の対応について参考になるものであった。（P4に関連記事）

第2部では「手の治療と手術適応」と題し、県内有数の手外科の専門医である石橋総合病院整形外科の萩原秀先生に講演いただいた。先生は、故萩原秀吉先生の御子息で、萩原七郎先生の孫にあたり、当会員にとって身近な存在である。

講演では、手の機能解剖と疾患について丁寧にご説明いただき、特に外傷の保存療法の症例などは、柔整師にとって貴重な内容であった。



例えば腱性マレットの場合、先生は「8週の固定を要し、途中で外してしまった場合でもそこからやり直す。根気が必要となり、良くも悪くも患者次第で結果が変わる」と説明した。骨性マレットは関節が安定している場合でも手術になることが多い。また、「保存療法でも手術でも軽度伸展不全が残る」と説明があった。

コーレス骨折については、整復固定が順調に進んでいても、リハビリ中や日常生活動作で長母指伸筋腱断裂が発症し、手術になってしまう恐れがあることをあらかじめ伝えておくことが重要と述べた。

母指MP関節ロッキングについては、MP関節の過伸展受傷による、掌側板断端の関節内への嵌頓が影響している場合の整復は、「牽引ではなく軸圧をかけて種子骨を押し戻すように整復する」と説明があった。確かにMP関節が過伸展位でロッキングしていたら、牽引整復を試みてしまうところだが注意したい。

神経障害については、前骨間神経麻痺（正中神経）と後骨間神経麻痺（橈骨神経）を例に挙げた。双方に共通する症状の特徴は、前駆症状として「肘周囲の痛み」と「感覚障害がない」ことで、違いは前骨間神経麻痺では「涙のしずくサイン」があり、後骨間神経麻痺では「下垂指（ドロップフィンガー）」となることだ。ただし、双方ともに6～10か月で80%が自然回復するそうだ。

講演後の質疑応答では、MP関節の剥離骨折について「剥離した骨片が骨癒合しない場合にどうなるのか」との質問に対し、「そのまま保存する」との回答であった。固定期間は伸展位で3週間、以後は可動訓練を行う。また、MP関節拘縮を危惧するが、3週程度ならば問題はないと説明があった。

筆者も、バレーボール選手に発症した同傷病を施術したことが何回かあるが、受傷直後からプレーを継続するような患者だったので、回復には時間を要したが、剥離はしたままでも問題なく回復した。

強剛拇趾についても質問があったが、4歳くらいまでは様子をみて、軽快しなければ手術適応と回答があった。

講演では多くの症例を挙げ、文献だけでは不十分なこともわかりやすく丁寧に説明していただき、大変勉強になり貴重な一日になった。

参加者は会員73名、一般23名、個人契約者5名、帝京大学生72名、計173名。

3年ぶりの開催ということもあり、どれだけの方に参加いただけるか不安であったが、やはり会員の参加がとて最少く残念に思う。コロナ禍の影響もあると思われるが、保険の適正な取り扱いや自身の資質向上のためにも、多くの会員の参加をお願いしたい。

学術部 高橋秀典

第27回

栃柔整チャリティゴルフ大会

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となったチャリティゴルフ大会は、高温多湿の曇り空の中、宇都宮市のサンヒルズCCで行われた。

感染拡大を考慮し、遠方のゲスト参加は見送られ、当会会員および県内関係者のみの大会となった。

競技は午前だけのハーフコンペとし、9ホールの成績にて順位を決定した。また、感染防止策として表彰式は行わず、18ホール終了後に賞品の贈呈のみ行った。

■ 9ホール（午前）の表彰順位（ネットの部）

順位	氏名	Gr	HC	Net
1	伊澤一樹(宇)	38	3.6	34.4
2	芝崎光久(栃)	48	13.2	34.8
3	吉田 仁(足)	39	3.6	35.4
4	鈴木幸夫(宇)	44	8.4	35.6
5	曾村岳史(宇)	43	7.2	35.8
6	宇塚雄介 ※	49	13.2	35.8
7	北谷充基 ※ (三井住友)	42	6.0	36.0
8	木内美雪 ※	47	10.8	36.2
9	小森照久(塩)	46	9.6	36.4
10	小椋国吉(宇)	38	1.2	36.8

※はゲスト参加選手



ネットの部 初出場で優勝を飾った伊澤会員（宇）

今大会における令和5年度日整ゴルフ大会、関東ブロックゴルフ大会選手選考は18ホールの順位に基づき決定した。

○日整大会代表選手

吉田 仁・榊原賢治・伊澤一樹・曾村岳史

○関東ブロック代表選手

小椋国吉・幾田健一・芝崎光久・小森照久

事業部長 倉持雅之

◆ 足関節・足趾の疼痛

1. 外傷起因

(1) 急性症状

2. 脱臼

① 足関節脱臼（距腿関節脱臼）

足関節脱臼は多方向に転位をする。

多くの原因は、高所からの落下や交通事故など強い外力による靭帯の損傷により脱臼する。おおよそ6時間以内に処置をしないと早期回復が困難となる。

後脛骨動脈と足背動脈の脈拍を触診し血流の状態を確認する。内外側いずれかの転位が大きいと腓骨遠位に骨折を伴うことがあるが、基本的に脱臼を優先し整復をする。

整復後、足背にしびれがあるときは腓骨神経の損傷を疑い、拇指と第2足趾の間にしびれがあるときは、深腓骨神経の損傷の疑いが考えられる。

合併症として、関節の不安定による歩行障害や、固定により血管障害（前脛骨動脈、足背動脈など）・神経障害（脛骨神経、浅腓骨神経、腓腹神経）がある場合は整形外科、または当会付設診療所（とちのきクリニック）にて相談すべきである。

② 距骨下脱臼

距骨が外旋や内転外転するような強い外力により脱臼が生じる。創傷や開放性などを起こしやすく距骨骨折や足根骨骨折と合併することがある。

前方または後方転位では関節包の一部、靭帯、筋肉繊維が介在し徒手整復が困難になりやすい。

③ ショパール関節脱臼

まれな脱臼で不全脱臼が多く、転位が大きい場合は中足骨や足根骨の骨折を合併している。

内方転位：内反足様の变形を呈し、距骨、踵骨が外方に、舟状骨は内方に突出する。

外方転位：偏平足様の变形を起こし、距骨頭が内果前方に突出する。

下肢長は健側と比べ短縮し距骨下脱臼に見えるが距

骨と踵骨の相対関係が不安定である。

④ リスフラン関節脱臼

高所からの落下や交通事故などで、前足部を固定され垂直に外力をかけられ脱臼することが多い。（つま先立ち状態）

背側に変形があり、リスフラン関節に沿って腫脹と圧痛が著明で横アーチ（横足弓）の破綻がある。

合併症として中足骨基底部の骨折も考えられる。

整復の注意点として足底のアーチ（縦足弓・横足弓）構造に注意しながら第2中足骨の上方に走行する前脛骨筋腱を楔状骨の間に挟まないように整復する。

分散脱臼については、第1中足骨（拇趾）から整復し第2～5中足骨の脱臼しているものを整復するが、整復が不能であれば観血療法となる。

⑤ 中足趾関節脱臼 および ⑥ 趾関節脱臼

跳躍後、着地に失敗し負傷することが多い。好発部位は拇趾が多く、ほとんどが背屈転位である。足趾基節骨が過伸展し末梢骨が屈曲し定型的変形が確認でき、足趾は短縮があり側面から見るとアルファベットのZ状に見える。重症な場合は中足骨頭が露出して開放性脱臼となることもある。種子骨や靭帯、軟部組織などの介入により整復困難な場合は観血療法も選択肢の一つと考える。

学術部 鈴木勝仁

第89回学術講演会 第32回支部代表者研究論文発表会

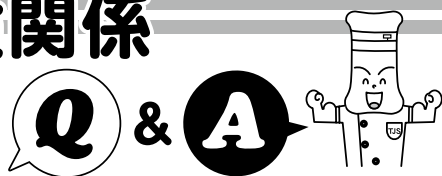
令和4年10月23日(日)

【場 所】 帝京大学宇都宮キャンパス
(新型コロナウイルスの感染状況によりWeb開催になることがあります)

【講師紹介】 自治医科大学整形外科講師
笹沼 秀幸 先生

平成26年7月学術講演会「野球肘」講師
笹沼先生は、関節疾患に悩む方の治療と研究およびスポーツ障害にも積極的に取り組んでおられます。また、当会にて平成27年から令和元年まで合計6回の勉強会を開催していただいています。たくさんの会員のご来場をお待ちしております。

保険関係



Q

令和4年10月から、常勤者3名以上かつ明細書発行機能の付帯されたレセプトコンピュータを使用している施術所において、明細書の発行義務が開始されますが、注意すべき点について再度教えてください。

A

明細書の無償発行義務対象の施術所は「明細書発行体制加算」を請求しない場合でも、明細書の発行をしなければなりません。

明細書無償発行義務の対象外施術所（とちのき令和4年7月号参照）でも、厚生局へ届け出た上で明細書を無償発行し、明細書発行体制加算を算定することができます。

● 無償発行義務対象外で発行未届施術所は？

患者の希望により保険施術分の明細書を発行する場合は、院内や会計窓口などに有償で明細書を発行する旨の掲示を行った上で費用負担を求めることができます（発行の費用は社会的に適切な金額）。

● 常勤者3名以上とは？

- 1) 常勤の職員には施術管理者も含まれます。したがって施術管理者1名に勤務柔道整復師1名＋受付や院内事務などの担当者1名などの構成でも該当します（柔道整復師が3名ということではありません）。
- 2) 常勤の判断は週40時間以上の勤務実態、あるいは就業規則などで常勤の定めがある場合などに常勤者と判断されます（毎日の勤務が条件ではないので注意しましょう）。
- 3) 勤務柔道整復師の届け出はされていますか？保健所への届け出と共に当会事務局へも届け出てください（勤務柔道整復師の実務研修期間の証明のためにも届け出をお願いします）。

● 明細書に記入する料金の範囲は？

- 1) 健康保険を利用した施術に係る費用については、一部負担金部分と共に衛生材料の販売などの保険外負担金が発生した場合の費用も明細書に記載することとなります（実費施術に係る費用については明細書に記載する必要はありませんが、健康保険の対象となる傷病に対しての費用はすべて明細書に記載されなければなりません）。
- 2) 明細書を無償発行する施術所においては、その旨の

表示を院内、あるいは待合室などに掲示しなければなりません（様式見本については事務局にお問い合わせください）。

● 届け出方法は？

明細書発行体制加算を算定する場合には、加算を開始する月の1か月前の月末までに当会事務局へ届け出てください（用紙は事務局に請求するかホームページからダウンロードしてください）。

◇使用しているレセプトコンピュータに明細書発行機能が付帯されているかどうかは、販売会社に確認してください。

なお、ご不明な点は塚原保険部長までご連絡ください。

投稿

医師が語る健康のお話

歩行のすすめ

ほうずみ整形外科内科医院
宝住 与一



昔から、歩くことが体に良いことは知られています。人間は歩く動物だと言っても過言ではありません。また、歩くことは「ボケ予防」にもなるといわれ、ボケの進行を遅らせることができます。というのは、歩くことは皆さんが知っている以上に脳の刺激になっているということです。

若いころ運動をしていた人としなかった人のボケる比率は1：6といわれています。高齢になって歩けなくなると急激に生活機能が低下するからです。

New England journal of medicine という医学雑誌に「61歳から81歳までの退職者707名を調査したところ、1日1マイル以下しか歩かなかった人たちと1マイル以上歩く人たちの間で、平均寿命に明らかな差があった」、またガンの死亡率も「歩行1マイル以下13.4%に対し1マイル以上は5.3%」と報告されています。この調査は高齢者にとって歩くことがいかに健康に良いかということを証明しています。すなわち、歩くことが、最も手軽かつ安上がりな健康法であるので、ぜひお勧めしたいと思います。

また、歩くことは、日常のストレス解消にもつながると思います。

対面開催の北海道学会

7月10日、かでる27北海道立道民活動センターで日整主催の学術大会が開催され、栃木県からは私が参加してきた。

午前の部には、日整の三橋副会長による「伝統を守るそして時代に沿う」と、森川学術教育部長による「匠の技伝承プロジェクトと日整学術大会（柔道整復師のIdentity）」の基調講演が行われたが、ともにコンセンレーションが途切れない程度の講演時間で、聞き応えのある内容であり、一般公開講座である特別講演は、北海道整形外科記念病院院長である近藤真医師による「五十肩および上肢疾患を考える」で、馴染みのあるテーマと分かりやすい講義だったので聞き入ってしまった。

午後の部は各ブロックの会員の発表と日整派遣講師によるワークショップ（超音波観察装置）が行われたが、帰りの便の関係で残念ながら聞くことはできなかった。

北海道の学術大会は、関東ブロックなどとは異なり、単独での開催となっている。毎年実施するにはそれなりの負担が生じていて、コロナ以前は札幌コンベンションセンターで開いていたが、今回は規模を縮小したようだ。小池会長の話では、今回は柔整会館を利用することも視野に入っているそうだ。

日整でも、来年度以降は前夜の開会式を兼ねた食事会の廃止を検討しており、また、県によっては会場の確保が厳しいという話も聞いている。

個人的には、県民や各界にアピールするイベントは存続してほしい気持ちはあるが、柔整師の療養費の現状を鑑みると厳しいとも感じる。また、学会は純粋に学問の場であるべきであるという意見も傾聴に値する。今後の動きを見ていきたい。

コロナ禍のため中止が続いたが、今回は対面式で開催され、会場での臨場感を味わい、他県の役員との情報の交換・共有ができたのが収穫であった。人類は集団を作ることにより生き延びてきたといわれている。それを妨げているのがコロナであり、ぜひ打ち勝ちたいものである。

関東ブロックの今年度の主管県は山梨県であるが、どんな形で開催されるのか、間際まで二転三転するかもしれないが、もし対面式で実施されれば参加するつもりであり、会員の皆様もその時はぜひ足を運んでいただきたい。

副会長 江原義明

My BOX 支部リレー投稿
第221走者 足利支部 江原斉都 なりふみ

遊園地デビュー

昨年長男が生まれ、休日はいつも息子と戯れています。今年の夏は猛暑で始まり、梅雨明け宣言したにも関わらず雨が続き、なかなか息子と外出できずにいましたが、先日、貴重な晴れ間によりやく外へ出かけすることに。



向かった場所は私が住む足利市の隣、群馬県桐生市にある「桐生が岡遊園地」。目的は息子の遊園地デビューです。遊園地といってもとても小さく昭和レトロ感満載の遊園地で、隣には動物園もあります。

地元の人からは「岡公園」と呼ばれ、足利市民にもおなじみの場所です。人気があり休日はいつも駐車場がいっぱいです。人気の理由として、なんと入園料が無料です。遊園地の乗り物は有料ですが、50円～200円（2歳未満は無料）とこれまた破格。さらに動物園も無料で、ライオンやキリンを見ることが出来ます。

今回は定番のメリーゴーランドと、園内や桐生市内を一望できるミニレールに乗りました。息子はカラフルな乗り物と、目まぐるしく変わる景色の変化



が目新しいのか、あちこちキョロキョロ見回したり、笑ったり、とても楽しそうに見えました。その後は、気温も上がってきたのでカキ氷を食べて帰ることに。あっという間でしたが、無事に遊園地デビューすることができました。

日本各地には、もっと華やかなテーマパークがあり魅力的ですが、こういったゆるく気軽に行ける施設にも違った良さがあり、楽しいです。噂では新しいアトラクションもできるということなので、これからも「岡公園」にはお世話になりそうです。

次回は佐野支部にバトンタッチです。



幕末の博徒と柔道整復師 ～其の三～

宇都宮支部 野澤 哲 男

4. 外傷施術と柔道整復師

信頼獲得をする中で、最も大切な場は施術室であろう。最近、柔道整復師ではないオーナーがチェーン展開している整骨院に多くみられることだが、法外な施術料を請求したり、あたかも己が最高の技術を持っているかのように宣伝（脊柱管狭窄症が治ります・O脚矯正・外反母趾が治りますなど）をして患者を勧誘・通院させ、結果的に手術に至ったなど、目を覆いたくなるような事例がある。

また、柔道整復師本来の業務を忘れ、マッサージやエステもどきを専門に行う「なんちゃって整骨院」があるが、これでは絶対に患者の信頼を勝ち取ることはできない。

柔道整復師の本来の業務は、外傷に対する施術である。痛みや日常生活が不自由なことで辛い思いをしている患者の心身を整え、原状に復してこそ柔道整復師だろう。



外傷施術を基軸としてこれを行わないとただの柔整按摩になってしまう。

昭和以前の「ほねつぎ」の先生は、小さな施術室で、細々と業務に励んでいたが、大きな矜持を持っていた。近隣住民から頼りにされて、何かあれば患者が駆け込んできた。施術料も今よりもずっと安かったが、施術に情熱を注いだ。これこそが柔道整復師の真の姿だと思う。

しかし、当時と今では柔道整復師を取り巻く環境は異なるので、現代の「なんちゃって整骨院」の所業を全面的に非難はできない。ここは日整の政治力・指導力に期待するしかない。

ヒトには心身の

癒しも必要だし、外傷や疾患もこの行為により回復が促されるのであれば、柔道整復師が癒しを行うことを全面的には否定しない。しかし、外

最後に、次郎長と忠治の最大の違いを一つだけ挙げれば、レッドラインに対する認識だろう。つまり、越えてはならない一線を理解しているかどうかということだ。もっと簡単に言うと「やって良いことと、ダメなことへの理解」だろう。これは、現代の柔道整復師にも言えることだ。



藤枝市時田はり・きゅう整骨院 HP から

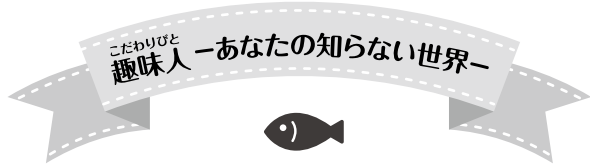
柔道整復師の起源には諸説あるが、飛鳥時代の701年に発布された大宝律令の中に記載されている「接骨博士」の記述が、確認される最古のものだ。1300年以上の長きにわたり受け継がれてきた接骨・整骨・柔道整復術や柔道整復師の存在意義が、危うい状態にある。

西洋医学が入ってきた明治時代や大東亜戦争に敗れ、アメリカの進駐軍に占領されていた時期にも柔道整復師消滅の危機があったが、現状を見るとそれ以上の危機に思えてならない。

柔道整復師の外傷の施術は1300年の歴史がある上に、初検、処置、そして回復に導く後療を一人の柔道整復師が通して行うことに加えて、患者との距離が近く、相談や励ましも容易にできる。これは大きなアドバンテージになる。

もちろん、すべての患者が外傷というわけにはいかないだろう。しかし、外傷の施術を基軸にしていかなくても、健康保険から除外され、1300年続いた「ほねつぎ」の歴史はわれわれの世代で潰えてしまうだろう。

完



✎ 小山支部 木下 永人

◇ 溪魚をいただきます ◇

数回にわたってのお目汚しの最後は、簡単でお勤めの獲魚の持ち帰り方（保存方法）と食べ方をご紹介します。

保存方法

①ジップロック等に炒り糠^{ぬか}：塩＝10：1の割合で混ぜ合わせる。

②魚はエラ、内臓、血合いをしっかりと除去したのち、真水で洗い①に投入し、ひたすらシェイク！

③冷蔵保存で1週間は持ちます。

腸処理は早いほうが良く、私は水を持参するので

①②を現場で済ませて、そのまま冷蔵しています。

魚からの水分と旨味が閉じ込められ、家庭用グリルで調理した時も身がふっくらと焼き上がります。

食べ方

定番は手軽で安全な塩焼きや唐揚げです。塩焼きの際は、七輪やグリルで焼くかと思いますが、ヒレなどに化粧塩（飾り塩）をすると焦げ防止になります。そして、残った頭や骨を油で揚げた「骨煎餅」も美味ですよ。

唐揚げは「魚臭さ」が苦手な人でもおいしく召し上がれると思います。頭から丸ごと食べられ「大根おろしにポン酢」との相性は抜群です。

少し手間を掛けて一夜干しにすると、さらに旨味が凝縮されて美味さ倍増です。

開いた魚を1時間ほど塩水に浸して、水気を切って干すだけです。晴れた日中なら6時間、夜間なら12時間、冷蔵庫なら24時間くらいが目安でしょう。

炙ってそのまま食べるもよし、出汁茶漬けにするもよし、熱燗に投入して「骨酒」にするのもよしです。

尺クラスの魚となると刺身で食べたくもなりますが、天然の川魚の場合、寄生虫がいることがあるので「生食」は注意しましょう。どうしても刺身で食べたい人は一度



冷凍（－20℃以下で24時間以上）するか、養殖魚にすると安心です。

さて今シーズンも残りわずか、栃木県内は9月20日から禁漁となります。ルールとマナーを守って、ケガなく楽しみましょう。

Have A Good Fishing !

令和4年 秋の交通安全 県民総ぐるみ運動



1. 運動の目的

本運動は広く県民一人ひとりに交通安全意識の浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

2. 運動の期間

令和4年9月21日(水)～30日(金)までの10日間

3. 運動の重点等

- ア. 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- イ. 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶など安全運転意識の向上
- ウ. 自転車の交通ルール遵守の徹底

4. 運動の実施要領等

現下の交通情勢が正しく理解され、運動の重点の主旨が交通事故の防止に寄与するよう、各種施策の効果的な実施に努めるものとします。その際、交通事故被害者等の視点にも配慮しながら、交通事故の悲惨さや生命の尊さを広く国民に訴えとともに、運動の参加者がそれぞれの立場において相互理解を深め、「優しさ」と「思いやり」を持った行動がなされるよう展開するものとします。

5. 新型コロナウイルス感染症の状況等に応じた運動の実施

本運動にあたっては、今後の新型コロナウイルス感染症等の状況や、これに伴う県民の交通行動の変化等を注視しつつ、県民の命と健康を守ることを第一に地域の実情に応じた運動を展開し、交通安全意識の高揚に努めるものとします。

2022 (令和4年)

行事予定

※とちのきクリニック
の受付は 9:30~
11:30です

9月

- 4日(日) 10:00 とちのきクリニック 須田医師・滝田・鈴木・強・小林
9日(金) 療養費支給申請書必着日
13日(火) 第62回栃木県公衆衛生大会 [県庁昭和館正庁]
20:00 とちのき10月号編集会議 小森・植木・木下
14日(水) 20:00 理事会
15日(木) 20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
18日(日) 10:00 とちのきクリニック 飯島医師・高野・星野・大木
20日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
21日(水) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]
20:00 とちのき校正会議 小森・木下・小野塚
22日(木) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]
28日(水) 20:30 IT委員会 [当会館] 小森・松山

10月

- 2日(日) 10:00 とちのきクリニック 須田医師・野澤・大芦・小林
7日(金) 療養費支給申請書必着日
13日(木) 20:00 とちのき11月号編集会議 小森・小野塚・手塚
14日(金) 20:00 理事会
15日(土) 15:00 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
16日(日) 10:00 とちのきクリニック 飯島医師・滝田・高橋・大木
18日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
21日(金) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]
20:00 とちのき校正会議 小森・手塚・大関
23日(日) 9:20 第32回支部代表者研究論文発表会 [帝京大学]
11:00 第89回学術講演会 [帝京大学]
25日(火) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]
28日(金) 20:30 IT委員会 [当会館] 小森・館

(変更や追加などはホームページをご覧ください)

川 柳

塩谷支部 船橋 仁和

冗談を言うが冗談通じない
努力した姿を神は見捨てない
今ならば初心な人とは言わせない

information

お知らせ

会員数

令和4年8月1日現在

会員数 380名

研修柔道整復師 6名

施術所数 358院



訃報

小山支部 廣瀬 雄一 会員のご令室様
(千歳様 62歳) がご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ご会葬御礼

過日は、ご多忙中にもかかわらず、会員の皆様にはご会葬を賜り誠にありがとうございました。
小山支部 廣瀬 雄一

還暦ほねつぎの独り言

以前、キャスターの櫻井よしこさんがこんなことを書いていました。

「高校生のころ、事情があって父親に反抗しました。吸い方も知らないのに、たばこを口にしてみたりもしました。その時、母に言われたんです。

『1日は24時間しかないし、人間の持っているエネルギーはだいたい同じだけしかないのよ。くやしいつらい気持ちがあっても、自分のエネルギーは前向きに使いなさい。どんな人も幸せになる権利があるのよ。あなたは周囲を責めるより自分をもっと充実させなさい』と。

あの言葉が、私の生き方を決めたのかもしれない。」

「時の贈り物」朝日新聞夕刊

コロナが悪い、景気が悪い、保険環境が悪いと周囲を責めるより自分の接骨院をもっと充実させなさい。そう言われているような気がしました。

Tommy

編集後記



3年ぶりに足利花火大会が開催されました。花火大会の起源は江戸時代、飢饉・疫病の流行により、多くの人々が亡くなられ、その慰霊や悪疫退散のために水神祭が催され、花火が上げられたのが始まりといわれているそうです。今年の花火大会で悪疫退散となつてほしいものですね。

ZEKI